

## 第40回公演「久美・美容室物語」 団長の独り言

1月9日(月)「素敵なお面が届いた！」

舞台美術の三井さんから、「久美・美容室」の舞台お面が昨日の晩、届いた。

お面を見る瞬間ってのは、本当にワクワクするものでして、今か今かと心待ちにしていたので、とっても嬉しい。

「わぁ！凄い！」というのが率直な感想。

お面を依頼する際、私が描いた子供のお絵描き状態の原案を、よくぞここまで素晴らしいものに仕上げ下さるってのは、いやはや！さすがです。

そのお面の届いた翌日の1月8日(土曜日)、この日の稽古は、本当ならば18時から21時30分までの予定だったのだが、「もっと稽古しなきゃ」という想いから、昨年末に急きょ稽古時間を延ばし、13時から21時30分までのロング稽古って事にしてた。

タイミングのいいことに、実寸のとれるところでも広い部屋での稽古だし、稽古時間を延ばした事により、時間的な余裕もあるんで、せっかくお面も届いた事だし、実際の距離感を皆さんに体感してもらおうべく、巻き尺やテープ等を用いて、仮・久美美容室を作ったの稽古となった。

平面図片手に、みんなで「あーでもない」「こーしたほうがいい」等、意見を出し合

いながら、時間をかけて素人ながらも図面どおりの寸法を取ることが出来たけど、プロの方だとなんてことのない作業でも、我々が行うとなかなか苦戦しました。

で！完成したほぼ実寸で印をつけた稽古場で早速稽古を開始する。

この日の昼の部の稽古には、音楽担当でギター演奏を担ってくれるギターリストのYUKIさんがお越しになる。

見るからにミュージシャンって感じのカッコいいギターリストさんで、普段はライブハウスでプロの演奏家として活躍をしているそう、今回ご縁があり、アマティアズのピアノ演奏とコラボして、「久美・美容室物語」を盛り上げてくれる。

YUKIさんがお越しになったので、本当は最初のシーンから「どんな雰囲気か？」を観てもらいたいところではあったのだが、稽古スケジュールの関係で、後半からエンディングまでをいきなり御覧いただく事になった。

仮舞台を創るに際の寸法を取るのに時間がかかったので、時間を押して稽古を開始する。

本番と同じ広さをとって、仮セットを組み直しての稽古となったので、これまで稽古してきた時の距離感や、出入口の向きが変わった事により、動きや役者の登場、退場(出ハケ)も大幅に変更する事となったので、さすがに昼の稽古では「通

す」ってわけにもいかず、ちょこまか芝居を止めながらの稽古となったけど、なんかいい感じとなる。

そこで後半部分を通してみるか？とも思ったけれど、時間的に中途半端になるので、折角YUKIさんがギターを持ってお越しになったことだし、オープニング&エンディングの歌では、ピアノ&ギターの演奏の中、メンバー達は歌って踊り、また「ここはギターのみのBGMを入れて欲しい」というシーンでは、芝居に合わせてギターソロのBGMを入れて演奏して貰う。演奏が終わると、思わず稽古場全体から拍手が沸き起こるほどの素敵なお音色。これは期待持てますぞ！

そんな盛り上がった昼の部の稽古を終え、約1時間の休憩後、夜の部の稽古場には、芝居に興味を抱き見学をしたいという連絡を下された方がお越しになり、「観客」の目を意識しての「後半」を通す。

面白いもので、「見学者」という観客がお一人いるだけで、「いいところ見せなきゃ！」精神がみなに働くのか？なんかすごくいい感じでスタートして、多少の詰まりはあったにせよ、テンポ良くエンディングまで進み、かろうじてやりきったかな？という後半部分となった。

見学のSさんに感想を聴けば、「元気を頂く事が出来た」「皆さんのパワーがすごい」「純粋に楽しかった！」とこちらとしては、まだまだ改善点が沢山ある芝居

であったにもかかわらず、いい感触でいてくれたのがちょびりホッ！って感じ。「本当は最初から観てもらえれば良かったんだけど、後半だけですみませんね。」って言ったら、「えっ！？後半だけだったんですか？楽しかったので、最初から観ているかと思いました！」との事。

「そうなんだあ！」と、逆に私はその感想にびっくりだったけど、何はともあれ観ていて、引き込まれたってことなので、まずはよかった……。

ちなみに彼女、すっかりふぁんハウスのファンになってくれたようで、当日スタッフとしてかかわってくれるとの事。

翌日曜日、今日は夜からの稽古だったけど、これまた広い稽古場だったので、昨日のセッティングのノウハウを生かし、本番通りの広さでの稽古となった。

今日は舞台スタッフの美鶴さん、前回の「ぎ・クリンキーパー」で役者として出演してくれた美帆ちゃんが見守る中、前半を通してみたら……勢いはあるけど、勢いしかない芝居となったので、各役者へ厳しいダメを出し、気持ちを引き締めてもらい、再度行えば観られる前半が戻ってきたけど……なかなかドンドン進むってわけにはいかないなあ……。

ちょっとダメを出せば、すぐに修正されていい感じになるのだから、その感覚を維持して、次回はいよいよ通し稽古に入るので、万全の態勢で挑んでもらいたいものですなあ。